

第60回 広島数理解析セミナー（2003年度）

Hiroshima Mathematical Analysis Seminar No.60

日時：6月6日（金）15：30～16：30

場所：広島大学理学部 B707

講師：栄 伸一郎 氏（横浜市立大学）

題目：2次元シリンダー領域におけるパターンの運動について

要旨：1次元領域において多重安定なパターンがあるとき、それらをそのまま2次元に拡張したパターンの安定性や、いくつかの安定パターンを結ぶような解の存在などは興味深い問題であるが、元の問題に変分的構造がある場合は、ある程度解析が可能であることが知られている。一方変分的構造がない場合はこれまで理論的には殆ど扱われていなかった。今回はそうした問題にアプローチするための足がかりとして、チューリング不安定性が生じる近傍を考察し、解の挙動を分岐的に解析してみたい。

広島数理解析セミナー幹事

池畠 良（広大教育）ikehatar@hiroshima-u.ac.jp

宇佐美広介（広大総科）usami@mis.hiroshima-u.ac.jp

大西 勇（広大理）isamu_o@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

★川下 美潮（広大理）kawasita@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

倉 猛（広大理）kura@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

柴田徹太郎（広大総科）shibata@mis.hiroshima-u.ac.jp

滝本 和広（広大理）takimoto@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

松本 敏隆（広大理）mats@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

★印は本セミナーの責任者です